

「学びの教室」

通信

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

令和2年11月25日
 特別支援教室「学びの教室」
 巡回指導拠点校・通級指導校
 文京区立駒本小学校
 校長 吉岡 淳
 文京区立汐見小学校(巡回校)
 校長 永井 昌美

「心の中」を説明する

これは、駒本小学校エリアの特別支援教室を利用している高学年児童が、自分の「心の中」を担当教員に説明する際にホワイトボードに描いたものを撮影した写真です。担当教員によると「自分の心の中には、悪魔・天使・王様などがあるんだけど～(中略)～他人の気持ちを考えているときは、悪魔の王様が優しい王様になって、王様が優しくなると心の中が温かくなるんだ。」と説明したとのことでした。

思いや考えを言語化するということはよく使われる方法ですが、内容が複雑で言葉に置き換えることが難しい場合などは、このようにイラストや記号を活用しながら、説明する手法も有効です。特別支援教室では、本人が説明した後、担当教員と一緒に思考や行動の特性を把握し、認知や行動のパターンを少しずつ調整することで、学校生活での適応向上を図っています。



<2学期個人面談の実施について>

日程調査票の提出にご協力いただきありがとうございました。順次、連絡ファイルなどを使って、日にち・時間帯をお知らせいたします。当日、ご都合がつかなくなった場合は、必ず駒本小学校特別支援教室(直通電話:3827-5575)までご連絡をお願いいたします。

12月のコミュニケーションタイムの主な学習予定

「日本全国 子ども何でもランキング」

様々なことについての小学生のアンケート結果をランキングでまとめ、ベスト3を当てるゲームです。「自分はこう思うけれど、他人は違うんだ。」と他者の心的状況理解の基礎となる能力を育みます。

*学習指導要領自立活動

3 人間関係の形成

(3) 自己の理解と行動の調整に関すること

1 福岡県

2 ?

3 東京都

「記憶体操」

プロジェクターで投影された数字や文字などをごく短時間で記憶し、合図でシートに記入します。視覚的な記憶(特に、記銘や想起)の能力向上を図ります。

*学習指導要領自立活動

4 環境の把握

(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること

※他に「ソーシャルディスタンス ラインナップ」を予定しています。